

令和7年度 美浦村決算報告をお知らせします

美浦村の令和7年度歳入歳出決算（一般会計・特別会計・企業会計）が、9月の村議会定例会で認定されました。

一般会計

歳入 83億9,881万6千円

その他(2.0%)

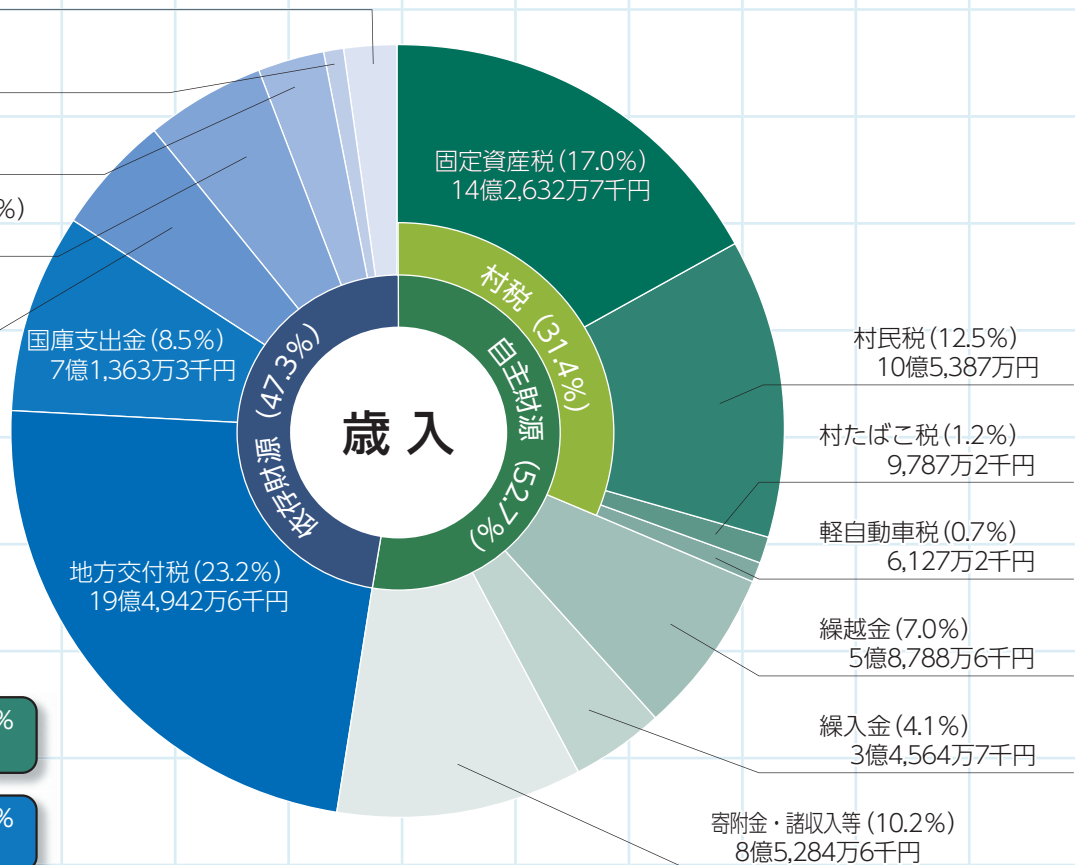
ゴルフ場利用税交付金・配当交付金・株式等譲渡所得割交付金・地方特例交付金・
利子割交付金・交通安全対策特別交付金・環境性能割交付金・法人事業税交付金
1億6,739万1千円

地方譲与税(1.0%)
8,583万8千円

村債(2.8%)
2億3,130万円

地方消費税交付金(4.9%)
4億1,256万8千円

県支出金(4.9%)
4億1,294万円



自主財源 52.7%
44億2,572万円

依存財源 47.3%
39億7,309万6千円

【一般会計歳入】

令和7年度一般会計歳入決算額は83億9,881万6千円となりました。地方交付税2億7,761万5千円の増、教育費国庫負担金の減等による国庫支出金5億2,873万9千円の減、ふるさと応援寄附金の増等による寄附金1億5,447万1千円の増、美浦村統合小学校建設事業に係る学校教育施設等整備事業債の減等による村債9億544万2千円の減、繰入金6億1,472万9千円の減、繰越金2億999万5千円の増等により、前年度と比較して、12億2,174万8千円(12.7%)の減となりました。内訳は、村税、繰入金、繰越金、寄附金等の自主財源が44億2,572万円(52.7%)、これに対して地方交付税、国・県支出金、村債、地方消費税交付金等の依存財源が39億7,309万6千円(47.3%)となっています。村税は村民税、固定資産税が増となったことにより、対前年度比7.1%、1億7,418万2千円増収となりました。

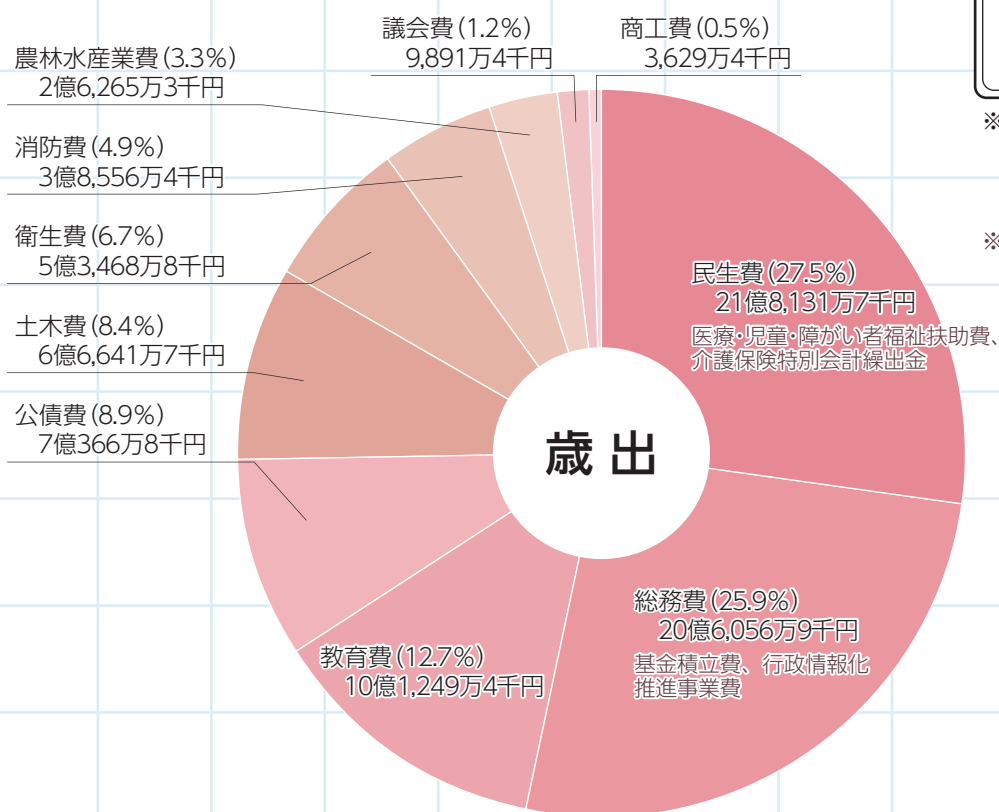
歳出 79億4,257万8千円

村民一人あたりの
歳出額

577,600円

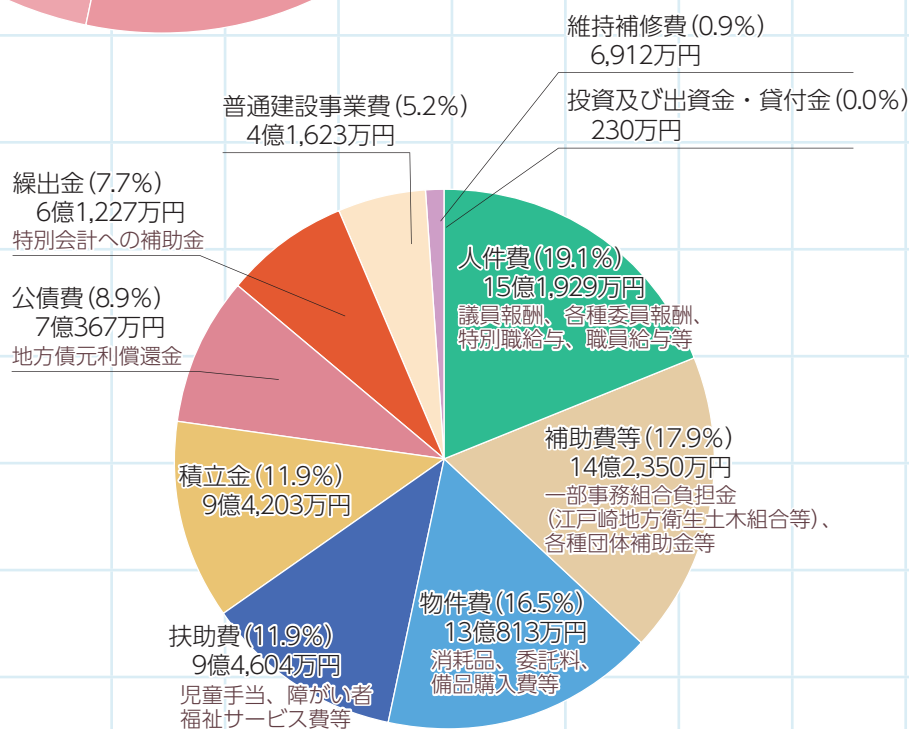
※令和8年3月31日現在の人口
13,751人で割った額。

※各項目の主な歳出



歳出の性質別内訳

歳入歳出差引残金
4億5,623万8千円は、
令和8年度へ繰越します



【一般会計歳出】

令和7年度一般会計歳出決算額は79億4,257万8千円となりました。総務費では、財政調整基金積立金およびふるさと応援基金積立金の増等により7億4,165万2千円の増、衛生費では、江戸崎地方衛生土木組合負担金（塵芥処理）の減等により6,514万7千円の減、土木費では、村道整備工事費の増等により1億1,824万7千円の増、教育費では、美浦村統合小学校建設工事費の減等により20億752万6千円の減となっています。歳出総額は対前年度比12.1%、10億9,010万円の減少となりました。

特 別 会 計

国民健康保険	歳入	16億2,393万6千円	2,937万6千円を 令和8年度へ繰越
	歳出	15億9,456万円	
介護保険	歳入	16億434万7千円	1億421万1千円を 令和8年度へ繰越
	歳出	15億13万6千円	
後期高齢者医療	歳入	2億4,629万7千円	165万2千円を 令和8年度へ繰越
	歳出	2億4,464万5千円	

【国民健康保険】歳入の主なものは、県支出金11億847万9千円と国民健康保険税3億3,689万2千円で、全体の約89%を占めます。国民健康保険税のうち、現年課税分徴収額は3億2,745万6千円で、被保険者一人あたり11万1千円（年間平均被保険者2,962人）です。歳出では、保険給付費10億8,006万4千円と、国民健康保険事業費納付金4億4,303万円で、全体の約96%を占めます。平成30年度の税率改定以降、一般会計からの法定外繰入を解消するなど、国民健康保険財政の安定的な運営に努めています。

【介護保険】保険料徴収額は3億3,269万5千円（特別徴収額3億170万円、普通徴収額3,024万6千円、滞納繰越分74万9千円）で、第1号被保険者数は4,892人、認定者数は832人、保険給付費は13億4,617万8千円となっています。

【後期高齢者医療】保険料徴収額は1億9,673万8千円（特別徴収額1億1,799万3千円、普通徴収額7,823万9千円、滞納繰越分50万6千円）です。徴収した保険料は、保険者である茨城県後期高齢者医療広域連合へ納付しています。

企 業 会 計

水道事業	収益的	収入	4億6,716万6千円	差引 △4,515万5千円
		支出	5億1,232万1千円	
	資本的	収入	1億779万円	差引 △3,234万8千円
		支出	1億4,013万8千円	
下水道事業	収益的	収入	8億9,475万円	差引 7,670万9千円
		支出	8億1,804万1千円	
	資本的	収入	9億3,527万4千円	差引 △2億2,757万3千円
		支出	11億6,284万7千円	
電気事業	収益的	収入	1億1,520万9千円	差引 5,698万3千円
		支出	5,822万6千円	
	資本的	収入	0円	差引 △5,461万1千円
		支出	5,461万1千円	

【水道事業】収益的収入支出は水を供給するための経営活動に伴う収支のことで、資本的収入支出は施設の整備・拡充などに要する支出および償還金とその財源の収入のことで、不足額については、消費税等資本的収支調整額および留保資金（減価償却費など）で補填しています。令和7年度は、老朽化した配水管の更新工事および布佐地内の配水管敷設工事を実施しました。また、新規加入促進のため、加入分担金の減免措置を引き続き実施しました。

【下水道事業】収益的収入支出は下水道施設の維持管理などの経営活動に伴う収支のことで、資本的収入支出は施設の整備・拡充などに要する支出および償還金とその財源の収入のことで、不足額については消費税等資本的収支調整額および留保資金（減価償却費など）で補填しています。令和7年度は、前年度に引き続き布佐地区および大谷地区において排水管路整備工事を行いました。また、農業集落排水処理中継ポンプ施設の非常通報装置の交換工事を実施しました。令和7年度も下水道普及率向上のため、接続支援事業を実施して補助金を交付しました。

【電気事業】美浦村メガソーラー発電所で、1年間を通して売電を行いました。収益的収入は主に売電で得た収入です。発電量は予算の見込を上回り、2,896,618kWhとなりました。収益的支出は主に発電所に係る保守管理委託料や建設費の減価償却費となっています。資本的収入はございませんでした。資本的支出は、用地取得費および建設費の償還金等を支出しています。なお、収益の一部は地球温暖化対策補助金として使われています。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく財政指標

健全化判断比率

《実質赤字比率》一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率。

※14.95%以上で財政健全化団体、20%以上で財政再生団体。

《連結実質赤字比率》全ての会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率。

※19.95%以上で財政健全化団体、30%以上で財政再生団体。

《実質公債費比率》一般会計等が負担する元利償還金等の標準財政規模に対する比率。

※18%以上で地方債を発行する際に県知事の許可が必要。25%以上で財政健全化団体。35%以上で財政再生団体。

※財政健全化団体は地方債発行で一部制限有り。財政再生団体は地方債発行で多くの制限有り。

《将来負担比率》地方債の残高をはじめ一般会計等が将来負担すべき、現時点での実質的な負債の標準財政規模に対する比率。

※350%以上で財政健全化団体。

なし

なし

7.7%

51.9%

公営企業会計資金不足比率

《資金不足比率》公営企業会計の資金不足額の事業規模に対する比率。20%以上で経営健全化団体となり、公営企業の経営の健全化を図る計画を策定しなければなりません。美浦村に資金不足額はありません。

村の預金(基金)と借金(地方債残高)の状況 《令和7年度末現在》

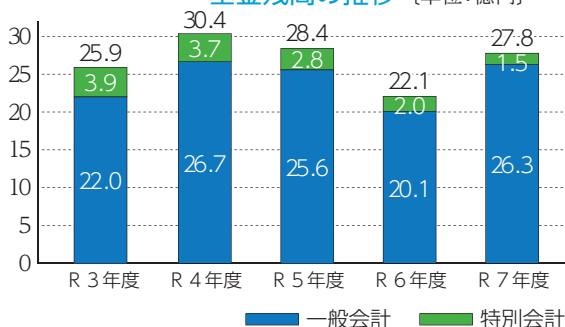
預金(基金の現在高) 26億2,644万円

一般会計	財政調整基金	5億9,164万円
	減債基金	7億9,363万円
	ふるさと基金	3,825万円
	公共公益施設整備基金	6,704万円
	地域福祉基金	1億8,925万円
	陸平基金	5,405万円
	公共施設建設基金	3,000万円
	地域振興基金	1,280万円
	安中地区総合開発関連公共施設整備基金	791万円
	学校教育振興基金	1,897万円
	ふるさと応援基金	6億9,093万円
	公共施設の屋根貸し等による太陽光発電事業基金	309万円
	森林環境譲与税基金	1,042万円
	土地開発基金	1億1,334万円
	収入印紙等購買基金	512万円
	計	26億2,644万円
特別会計	国民健康保険支払準備基金	1億155万円
	介護給付費準備基金	5,583万円
	計	1億5,738万円

借金(地方債残高) 80億4,738万円

一般会計	一般公共事業債	1億9,297万円
	災害復旧事業債	1,230万円
	教育・福祉施設等整備事業債	30億6,791万円
	一般単独事業債	12億6,731万円
	介護サービス事業債	2,210万円
	財源対策債	3億389万円
	減収補填債	3,078万円
	減税補てん債	216万円
	臨時財政対策債	31億3,087万円
	都道府県貸付金	1,709万円
	計	80億4,738万円
企業会計	水道事業	7億2,200万円
	下水道事業	54億4,270万円
	電気事業	3億355万円
	計	64億6,825万円

基金残高の推移 [単位: 億円]



《基金》家計でいう預金。特定の目的のために維持、積立、運用する財産です。

《地方債》家計でいう借金。公共施設の整備等、将来の住民も経費を負担することが公平である場合等に、村の資金調達のために負担する債務です。